

尚和会

SHOWAKAI ANNUAL REPORT 2024年(令和6年)5月1日

No.72

今年
は
入
学
式
に
合
わ
せ
て
開
花
し
ま
し
た



Contents

ご挨拶 会長・校長・准校長	2
学校だより(全日制)	3
学校だより(定時制)	9
尚和会通信	13
会員の皆さまから	16
物故者芳名	22
令和5年度 会報代・協力金	23
尚和会決算・予算報告	28
尚和会役員紹介	29
東京支部通信	31

尚和会総会のご案内

日時: 令和6年6月16日(日) 12:00(受付開始11:30)

会場: ホテルアイボリー オーキッドホール

(豊中駅東口すぐ 06-6849-1111)

会費: 5,000円(2019年3月卒業全日制71期、
定時制69期以降の会員は半額)

- | | | |
|-----|-------------|---------------|
| 第一部 | 12:00~12:45 | 総会 |
| 第二部 | 13:00~13:30 | 現役生吹奏楽部による演奏会 |
| 第三部 | 13:35~15:30 | 懇親会 |

<吹奏楽部演奏会>

今回は現役生にご出演いただくことになりました。
尚和会の皆様のために選曲、演奏をさせていただきます。
若さ溢れる演奏をお楽しみください。
多くの皆様のご来場をお待ちしております。

発行 尚和会

発行責任者 後藤 保二(全日制23期・旧職員)
編集責任者 桑田 誠(全日制35期・旧職員)
編集委員 舩垣 健二(全日制26期)

ご挨拶

会長ご挨拶



尚和会会長
後藤 保二
(全日制23期・旧職員)

尚和会会員の皆様方には日頃より同窓会活動へのご理解とご力添えを賜り、誠に有り難うございます。

昨年は2年ごとの役員改選の年に当たり、役員候補指名委員の皆様のご尽力で今期(令和6・7年度)の役員が決まりました。会長と広報担当副会長及び会計監査お1人が引き続き役員を務め、財務担当副会長・総務担当副会長・行事担当副会長・会計お2人・会計監査お1人が新しく役員に選ばれました。この新しい役員で同窓会の運営を担当いたしますので、今年も引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年令和6年は元日に発生した能登地震によって衝撃的な幕開けとなりました。尚和会会員の方も含め多くの方々が被災され、今なお生活上の困

難に直面されています。尚和会では東日本大震災や熊本の震災に対して義援金をお送りしました。そこで今回の能登の震災に対しても尚和会から義援金を送ることとしました。被災された方々の生活が1日も早く復旧することを心からお祈り申し上げます。

ところで、昨年の5月に新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類に分類され、様々な行動制限が無くなり、ようやくコロナ以前の生活に戻りました。行動制限があった間は同期会の開催を控えてこられた期も昨年から今年にかけて次々と同期会を開催されました。ぜひ積極的に同期会を開催して旧交を温めて頂きたいと思っています。またしばらく開催を控えていました「桜のおもてなし」が学校行事として再開されました。これまでは4月初めに開催されていましたが、地球温暖化による最近の暖冬傾向から桜の開花が早くなり、今年は3月31日に開催され、役員もお手伝いをして参りました。やはり桜塚高校には桜がよく似合います。会員の皆様

も桜の咲く頃に母校を訪ねて見られてはいかがでしょうか。

最後に、様々な物の値上がりが続いており、日々の暮らしにも大きな影響を与えています。郵便葉書や封書も今年の秋に値上げが予定されていて、同窓会についても大きな影響を受けることとなります。同窓会としては支出の適正化を図るのにももちろんですが、同窓会活動を更に活発に行うためにも会員の皆様の一層のお力添えが何よりの頼りです。金銭的な面だけではなく、役員はもちろんのこと各期の理事さんや会員の皆様にも積極的に同窓会活動に関わって頂きたくお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

校長ご挨拶



校長
田尻 肇
(全日制32期)

本校には「桜塚」の校名に相応しく多くの桜が植えられてお

り、枝垂れ桜をはじめとする桜の木々たちが毎年鮮やかな姿で春の訪れを告げます。また、「恵楓苑」「恩露苑」と称されている日本庭園風の中庭は多くの樹木が季節ごとに色彩や景観を変え、私たちの日常に豊かさや品位をもたらしています。このように校内の至る所に、高等女学校時代から1世紀近くに渡り脈々と継承されている歴史と伝統が今も息づいています。

振り返れば、令和元年に母校に着任してから3年間はコロナ対応に追われ、そんな由緒ある校内の風景を実感するゆとりすら儼然とない日々が続きました。

昨年5月、コロナが第5類の扱いとなり社会全体のベクトルは「静」から「動」へと向きを変え、そして同時に本校の教育活動にも前向きな風が吹き始めました。

昨年度は、まさに「復活」の1年であったと思います。校内においては体育祭や桜花祭(文化祭)などの行事、校外においては地域との交流や海外語学研修など、多くの教育活動をコロナ

前と同じ内容で実施することができました。

また、本校生徒が社会に貢献した嬉しい1年でもありました。軽音楽部は献血啓発ソング「笑顔のバトン」を作成し、日本赤十字社からの表彰を受けました。この歌は今も大阪各所のオーロラビジョンに映し出され、献血の促進に一役を担っています。そして本校自治会部は、防災活動への貢献が認められ「豊中消防局からの感謝状」をいただくとともに、豊中市社会福祉協議会と連携のもと「令和6年能登半島地震の被災者への募金活動」をおこない、現地へ支援金を送りました。

振り返れば、コロナは私たちから多くのものを奪い去りました。失われた命や止まった時間を取り戻すことはできません。しかし、同時にコロナは「当たり前の日常のありがたさ」や「人との繋がり大切さ」など、平穏な中では感じることもない多くのことを改めて私たちに気付かせてくれました。以前の日常が戻りつつある今だからこそ、3年間の経験を無駄にすること

なく、これまで以上に「日々を大切に」していきたいと思えます。

社会の変化に伴う教育改革に加え、進む少子化や私学無償化など府立高校を取り巻く環境は決して穏やかではありません。本校におきましても、伝統の継承はもとより、次世代を創る人材の育成に向けたさらなるチャレンジが求められています。尚和会さまには日頃より多大なるご支援をいただき心より感謝いたしております。引き続き「魅力ある学校」創りに向け、教職員とともに邁進していきますので、今後ともお力添えをいただきますようしくお願いいたします。末筆ではございますが、会員の皆さま方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

准校長ご挨拶



定時制准校長
今西 良介

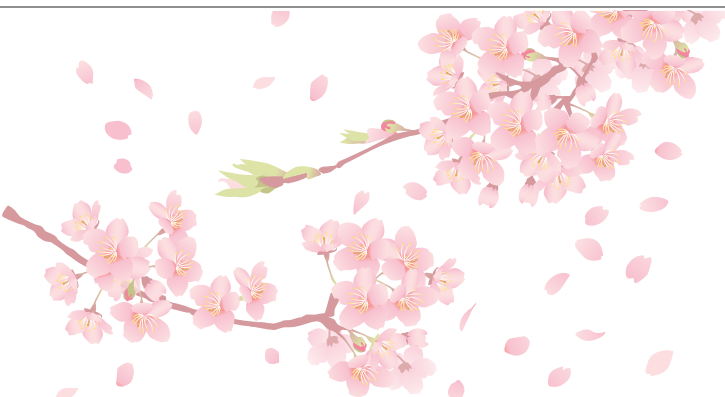
尚和会の皆さまには、本校定時制の教育活動に多大なご支援を賜り、ありがとうございます。

紙上ではございますが、厚く御礼申しあげます。

「夜桜」准校長に着任し、2回目の春を迎えました。令和5年度は夜桜陸上部が男女ともに「大阪高等学校総合体育大会定時制・通信制課程の部」で総合優勝するなど、学校外でも生徒の活躍が目立った1年でした。1年の締めくくり、卒業式では「discover」という言葉を卒業生に贈りました。日常会話で当たり前のように使われている「ディスる」という言葉の語源である、否定を意味する接頭語「dis」がついた言葉が「discover」。覆い隠す意味のcover、そのcoverをdisると「discover」、「発見」という意味になります。世の中、知らないこと、分からないことがたくさんありますが、分からないことが分かった時の喜びを卒業生たちはこの夜桜で経験できたはず。夜桜の生徒たちには、身の回りの様々なことに興味を持ち、知らないこと、分からないことを学んでいく中で様々なcoveradisる、discoverを発見してほしいと願っています。

令和6年度の学校経営計画に生徒に身に着けて欲しい力とし

て「自ら考え、正しく判断し、行動する力」を掲げました。自分の都合の良いことしか見ない・信じないというのはなく、客観的に物事を捉えて冷静・正確に判断して行動できる力を身に付けられるように、教職員が一丸となって生徒の自立のサポートをしてまいります。本年度も定時制の課程へのご支援をよろしくお願いいたします。



学校だより 全日制

学年主任はなむけのことば

76期学年主任 池田 彰子

76期生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業式が終わり、皆さんを送り出した後、卒業アルバムを眺めながら、この原稿を書いています。アルバム写真の中の皆さんは、本当に素敵な屈託のない笑顔で輝いていて、話し声や笑い声が今にも聞こえてきそうです。

思い返せば3年前の2021年4月、76期生の高校生活はコロナ禍での入学で始まりました。

中学3年生で既に1年間コロナ禍を経験してきた皆さんは、桜塚高校でも恐らく半ばあきらめのような気持ちで肅々と感染防止対策のルールを守り、そしてお互いの配慮を忘れることなく様々な所で気を遣い、学校生活を送りました。『命を守るため』常にマスクを着用、お昼休みは黙食、グループでの活動や行事も制限を余儀なくされ、一般に思い描かれるような学校生活とはかけ離れた光景が日常

でした。

大阪府のガイドラインが示されるたび、学校としてもいろんなルールを作らねばならず、そのたびに我々教員も計画していた行事や授業を一から練り直し、生徒の皆さんに不自由な思いをさせたことも多々ありました。そんな2年間が過ぎ、3年生になってコロナが5類に移行してからは、ようやくマスクを外し、お互いの表情を見ながら会話ができるようになりました。かつての日常であった学校生活が再開し、行事もほぼ元通りにできるようになり、皆さんもクラスメイトをはじめ、色々な人との関係の中で、安心感や親近感をより感じられるようになったのではないのでしょうか。

こんな状況下での3年間の高校生活は、皆さんにとって楽しく愉快な時間ばかりではなく、つらいことや苦しい思いをしたことも少なからずあったことでしょう。しかし、そんな状況だからこそ、得られたことも沢山ありました。

様々な制約の中で、逆境に

あって踏ん張り、努力すること
で培われた力は、今後の長い人
生の中で、きつと皆さんの支え
になることでしょう。中2の終
わりから高3の初めにかけて、
最も多感な時期にこの「当たり
前のありがたさ」を嫌という程
経験してきた皆さんは、きつ
とどの世代の人よりも、今ある
ものに感謝の気持ちを強く持て
る、そんな豊かな心を育ててこ
られたのではないのでしょうか。
これからの人生においても、日
常の「当たり前」に感謝の気持ち
を忘れず、強くしなやかに生き
ていってけると信じていま
す。

そして、このような桜塚高
校での3年間で、これからの皆
さんの人生という大きな樹を、
しっかりと支えられる根っこや
幹となることを願っています。

これからは母校として、桜塚
高校をたまには懐かしく思い出
してくださいね。

桜塚高校は皆さん卒業生をい
つまでも応援しています。



体育祭について

宇野 智哉

桜塚高校伝統の3学年縦割り
で団を組織した体育祭が今年度
も実施されました。今年度の体
育祭は、午後からの天候を考慮
し、午前中に応援パフォーマン
スを行い、その後競技を実施し
ました。

応援パフォーマンスでは、各
団の3年生が中心となり、ダン
ス・衣装作成に取り組みました。
経験がない中でのダンス・衣装
作成は本当に大変であったと思
いますが、体育祭が終わった時
には、とても充実感があつたの
ではないかと思えます。団長・
副団長は、団全体をまとめるこ
とがとても難しいと感じたので

はないでしょうか？この経験
は今後にきつと活きてくると思
います。

競技では学年別競技や団対抗
競技、自治会執行部主催の借り
人競争などを実施しました。当
日は雨予報の中行いましたが、
スムーズに進行することがで
き、すべての種目を実施するこ
とができました。

コロナ禍では実施できていな
かった全体での体育祭ですが、
今年も無事に実施することがで
きほつとしていきます。3学年縦
割り団を組織することで、学
年を超えたつながりができてい
ると感じています。この伝統を
大事にしていきながら、今後の
体育祭もさらに発展させていき
たいと考えています。



桜花祭について

宇野 智哉

今年度の桜花祭は、土曜日と
日曜日の2日間での開催となり
ました。今年度は新型コロナウ
イルスに関する制限が緩和され
たことにより、以前のような活
気ある桜花祭となりました。

これまでクラス企画の喫茶部
門については自粛しておりました
が、今年度から復活しました。
また、来場者については、昨年
度、在校生のご家族と中学3年
生が来場可能でしたが、今年度
の桜花祭では招待券をお持ちの
方、中学生、本校卒業生の方々
を来場可能としました。また近
隣住民の方々にも招待券をお渡
しし、多くの方が来場され、と
てもにぎわっていました。

自治会執行部では、文化的な
特技を持っている有志メンバ
ーを集めて、テニスコートに特設
会場を設け、発表を企画しまし
た。夏休み明けで時間のない中
でしたが、ダンスや漫才など、
部活動ではない生徒たちが発表
する有意義な機会をつくること
ができました。

また桜花祭では文化部による
発表も行われました。体育館ス
テージではダンス部、演劇部、
箏曲部、吹奏楽部が発表を行い、
校内では、軽音楽部、音楽部の
ライブ演奏や美術部、E.S.S.国
際交流部、写真部、科学部によ
る展示、家庭科部、イラスト部
の制作物販売、茶道部のお茶会
などがありました。多くの人に
文化部の活躍を見ていただき、
生徒も喜んでいました。



77期わくわく修学旅行

高田 遼一

伊江島の中央にそびえ立つ城山(ぐすくやま)。この172mの岩山の頂上から見えるのは、深く鮮やかな瑠璃色の海、果てのない広がりを感じさせる空、美しい島々だけで、360度どこを見渡しても、遮るものはない。修学旅行の初日の夕暮れ、さっそく城山に登った生徒たちは、大阪では出会えないむき出しの夕日を全身に浴びて、何を感じたのでしょうか。

77期生の修学旅行は、新型コロナウイルスが5類に移行し、過去数年間にあったさまざまな行動制限から解放されたタイミングで実施できました。旅行先は、沖縄本島と伊江島(いえじま)という離島です。伊江島には伊江島補助飛行場という米軍施設があり、島の約3分の1を占めます。伊江島民家泊と本島での活動を通して、沖縄の文化や歴史や戦争について、当事者の方々の温度感を伴った「語り」と、その地で過ごすことで得られる「本物」の学びを「修学」の主軸としました。

ただ、生徒たちの心を捉えた

のは民家さんの温かさだったようです。伊江島を離れる際の離村式では、教えてもらった沖縄民謡を披露して盛り上がり、お世話になったおじいやおばあから歌を送ってもらって、泣いて笑って別れを惜しみました。港を出港する際は、フェリーから伊江島へ向けて、いつまでも手を振っている生徒たちの後ろ姿に寂しさがにじみ出ていました。

もちろん、沖縄の自然と文化を全身で感じて楽しむのも大きな学びです。生徒たちは、透き通る海で水上バイクに引っ張り回されるバナナボートに必死にしがみついて歓声を上げ、無言でダイビングに夢中になり、気づけばいつのまにか他県の高校生とビーチバレー大会をしていました。他にも粘土シーサー作りなど様々な体験をして、3日目のホテルでのレクリエーションも全力で大盛り上がりでした。

沖縄の離島のゆったりとした時間の流れ、おじいやおばあを始める島民の方々の温かさ、歴史と向き合う瞬間。これらを自分の心と体で経験できた修学旅行になりました。

さくらのおもてなし

5年ぶりに3月31日に「さくらのおもてなし」が実施されました。

今年はまだ桜のつぼみがふくらむ程度でしたが、桜塚生が通

りゆく人々をもてなすというところで、茶道部、吹奏楽部、軽音楽部、箏曲部、音楽部にお点前や演奏をしていただきました。2時間ほどでしたが、予定していた量のお茶やお菓子がなくなるほど盛況でした。



全日制76期の同窓会委員

尚和会会長

後藤 保二(全日制23期)

2月29日(木)、全日制卒業式の予行に際して尚和会入会の説明に行ってきました。説明が終わった後、各クラスから選ばれた同窓会委員の生徒さんたちとの写真を撮ってもらいました。これからは尚和会会員として尚和会の発展に若い力を発揮してくれることと思います。



クラブだより

ESS国際交流部

顧問 田中睦

今年度元氣な6名の1年生が入部し、過去最大の総勢12名で活動中です。新たに留学生が来ない中、韓国や台湾の学生さんたちとのオンライン交流会を計5回実施しました。お互いの食文化や若者ことばのやり取りで、大いに盛り上がりました。

写真部

顧問 榎木邦夫

現在は、1・2年生8名で、毎週金曜日に社会科教室で活動をしています。内容は、各自が撮った写真に対しての意見交換を行ったり、気に入った写真のプリントアウトをしたりしています。また、年に数回季節ごとに撮影会にも出かけています。



音楽部

部長 瀧璃子

私たちは毎週水木金に物理講義室に集まって練習しています。主な活動内容はアコースティックギターでの弾き語りです。最近はピアノやハモリなども練習しており、2月にあった芸術文化祭ではその成果を発揮することができました。

科学部

部員 中松航平

科学部では、日々3〜5名の部員がそれぞれが興味をもった実験をして、楽しく過ごしています。薬品や大きめの器具を使った実験もします。小学校の文化祭でスライムづくりイベントを開催したりもしています。

家庭科部

顧問 池田彰子

家庭科部は現在1・2年生8名と少人数ですが、和やかな雰囲気なクラブです。前期はみんなで協力してアクセサリーを作り、文化祭に出品、沢山のお客様に購入していただきました。後期は大好きなお菓子作りを楽しみに、毎週甘い香りに包まれて活動しています。

書道部

顧問 大石恵造

部員は1名ですが、毎週月曜日に頑張って活動しています。



箏曲部

顧問 西洋子

週に3日うち1日は専門の先生に指導をしていただいています。

例年の文化祭での舞台発表と冬の芸文祭日本音楽部門への参加のほか、秋には敬老会や地域の文化祭での演奏を行いました。

美術部

顧問 森香織

2年1名、1年8名で活動をしています。豊中市立文化芸術センターで開催される高校展や千里文化センターで開催されるブロック展に向けて制作をしています。豊中市電柱アートコンクールにも参加し、受賞しました。

イラスト部

顧問 田村健

2年生6名、1年生10名で活動しています。放課後に趣味のあう仲間と楽しくイラスト制作をしています。

最近は、スマホやタブレットを使ったデジタルでのイラスト作成が多くなっています。

演劇部

顧問 尾崎允彦

現在2年生5人で活動しています。今年度は、7月にHPS (High school Play Festival) の出演、11月に大阪府演劇研究大会の出演、1月に本校にて自主公演を行うなど様々な活動をしております。



軽音楽部

顧問 久谷秀明

現在1、2年生計74人で活動しています。通常のバンド活動を行い、全国大会等をめざす傍

ら、テーマソングの制作もこなっており、昨年度は献血啓発ソングを大阪府の赤十字とタイアップして制作しました。



吹奏楽部

部長 青木未来

私たちは13名に4月から新入生を迎え、少人数ではありますが、毎日和気藹々と楽しく活動しています。現在は5月4日に開催する定期演奏会、そして夏のコンクールに向けて練習中です！たくさんさんの応援をお願いいたします。



ダンス部

部長 野網 柚葉

今年度は、目標である全国大会に行くことができませんでしたが、悔いのないくらい良い作品を創り上げることができました。全力でパフォーマンスできたのは日々の沢山の方々からの応援のおかげです。本当にありがとうございました。

剣道部

顧問 西田 信夫

2年生が0人、1年生が3名。3年生の引退後は1年生のみの活動で、怪我や各自の都合などによって1名でも欠けると練習そのものがしんどい状態です。R6年度以降どうなっていくでしょうか。

卓球部

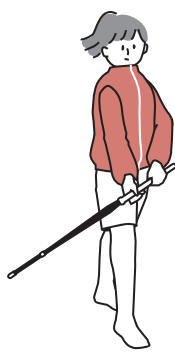
顧問 井上 誉

76期生では、久しぶりに女子部員2名が引退まで活動することができました。現在、2年生5名、1年生3名で活動中です。少人数ですが、初心者から経験者まで所属しているので、部員ひとりひとりの技量に合わせた練習を行っています。

水泳部

顧問 尾崎 聡

現在、選手17名、マネージャー6名です。男女、先輩後輩の仲が良く、楽しみながら真剣にトレーニングしています。冬は月に1〜2回温水プールを借りて練習しており、高い目標をもって頑張っています。



ソフトテニス部

部長 北浦 拓実

待ちに待った春到来です。皆様にはお元気でお過ごしのことと存じます。ソフトテニス部です。私たちは2年生3人、1年



生7人と顧問の先生方と毎日楽しく、中央大会を目標に活動しています。

サッカー部

顧問 村岡 裕麻

サッカーを通じて「諦めない心」「考える力」「仲間を思いやる気持ち」「挑戦する心」を身につけられるように活動しています。今年度は「ライキネの体験」「ビデオ分析ツールの試験運用」と新しいことに挑戦しました。目標とするリーグ戦の3部昇格、公式戦での4回戦突破を目指して日々練習に取り組んでいます。

ラグビー部

顧問 佐下 谷 顕宏

今年度は残念ながら部員数0で活動できていません。来年度は部員の獲得、部の存続を目標に頑張ります。

陸上部

部員 毛利 天飛

77期10名、78期11名の合計21名で活動しています。主に高体連の大会、記録会に参加しています。自己ベスト更新のため、選手たちでメニューを考え、部

活動に取り組んでいます。その中でも、日々楽しく練習をしています。



ハンドボール部

顧問 四田 裕則 中川 千種

男子チームは部員数が増え、チーム内でより実戦的な練習ができるようになりました。女子チームは部員10名と少ないながらも、大阪高等学校総合体育大会ハンドボール競技女子の部で5位の成績を収めています。令和6年度も新1年生の部員を多く迎え、公式戦地区予選突破に向けて励みたいと思います。

男子バスケット部

顧問 小林 宏実

「感謝」を部訓に日々活動しています。今年度は夏休みに4年ぶりの合宿も復活しました。

インターハイ、ウインターカップ、新人戦の他にもリーグ戦にも参加しました。

その他にも京都での交流試合や北地区公立校大会、豊中市会長杯など多くの試合が経験でき

ました。

周りから応援してもらえようこれからも頑張っていきたいと思っています。

女子バスケット部

マネージャー 清水 帆乃花

私たち女子バスケットボール部は、2年生12人、1年生4人で活動しています。初心者、経験者ともに大会にむけ、一生懸命練習しています。今年は、カップ戦優勝など練習の成果を発揮することができました。応援よろしくお願いします。



男子バレー部

マネージャー 小松 七海

男子バレー部は、3年生6人、2年生9人、マネージャー5人の計20人で活動しています。毎週火曜日から日曜日の週6日、1部昇格にむけ毎日練習に励んでいます。初心者も大勢いますが、頑張って練習しています。これからの応援よろしく願います！

女子バレー部

顧問 井上幹太

現在、部員8名で活動しています。バレーボールを通じて「考える力」を身に付けられるよう日々練習に励んでおり、2023年の秋の部別では3部に昇格することができました。今年度も応援よろしくお願いいたします。



硬式野球部

主将 原奏風

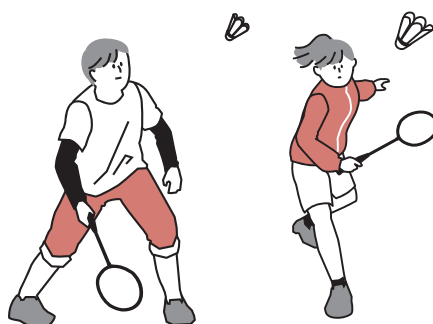
僕たち硬式野球部は、1年生16人、2年生12人の計28人で活動しています。他校に比べて練習時間は短いですが、その分、質の良い練習を行っています。今は、夏の大会でベスト8を目指して日々練習に励んでいます。



バドミントン部

顧問 佐伯真央

地区大会や府大会で入賞を目指して練習を頑張っています。夏の団体戦では大阪府ベスト16まで勝つことができ、部員も実力の向上を実感できています。



体操部

顧問 神崎俊和

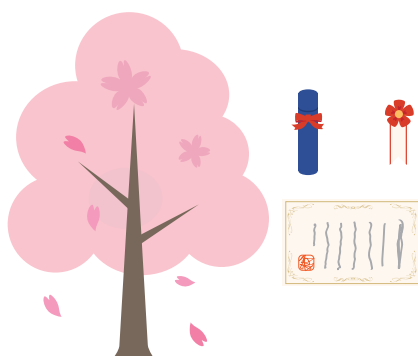
部員が少なく、器具が出せない日もありますが、現在は男子2名、女子5名で活動しています。目標は部員確保(部の存続)と男女とも団体での大会出場です。楽しく怪我なく活動したいです。

令和6年度当初 教職員人事異動(敬称略)

種類	教科等	氏名	着任者氏名
異動	国語	WEB版非公開	
	国語		
	数学		
	理科		
	保健体育		
	英語		
	NET		
退職	国語	WEB版非公開	
	社会		
	英語		
	英語		
	実習教員		

令和5年度 主な4年制大学への合格数 (延べ人数) 2024/4/1

	現役生76期	浪人生
京都教育大		1
大阪教育大	2	
和歌山大	1	
鳥取大	1	
島根大	1	
岡山大		1
広島大		1
鳴門教育大	1	
香川大	1	
高知大	1	
琉球大	1	
福知山公立大	1	
京都市立芸大	2	1
兵庫県立大	1	
奈良県立大	1	
高知県立大	2	
日本大	1	
東洋大	3	
立教大	2	
駒澤大	1	
関西大	96	1
関西学院大	35	1
同志社大	11	4
立命館大	5	5
京都産業大	31	
近畿大	151	11
甲南大	24	
龍谷大	107	



学校だより

定時制

卒業学年主任、担任
はなむけのことば

岸原知也

74期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。こうして卒業の日を迎えると、この4年間の思い出が走馬灯のようによみがえってくるのではないでしょう

か。 思えば皆さんが入学した年は新型コロナウイルスの流行により、一斉に全員が登校できない、学校行事も満足にできないといった状況でした。これから先、学校生活はどうなるのかという不安が大いにあったことと思います。それでも皆さんはきちんと学校に通い、授業を受け、制限がある中でも学校行事を楽しんでいるように私は感じました。私はそんな皆さんの様子を見て、単純に「すごいな」と思いました。状況に適応してその中で楽しみを見つけていくというのは、すごく大切なマインドだと思います。社会に出る人、進学する人さまざまですが、どちらの道に進んだとしてもつらい

現実が待っていることだと思います。ですが、そんな中で自分の心の平穏を保ち、ストレスを受け流し、朗らかに生きて行ってほしいと思います。皆さんにはその力があります。あのコロナ禍の高校時代4年間で笑顔で過ごせたのですから。

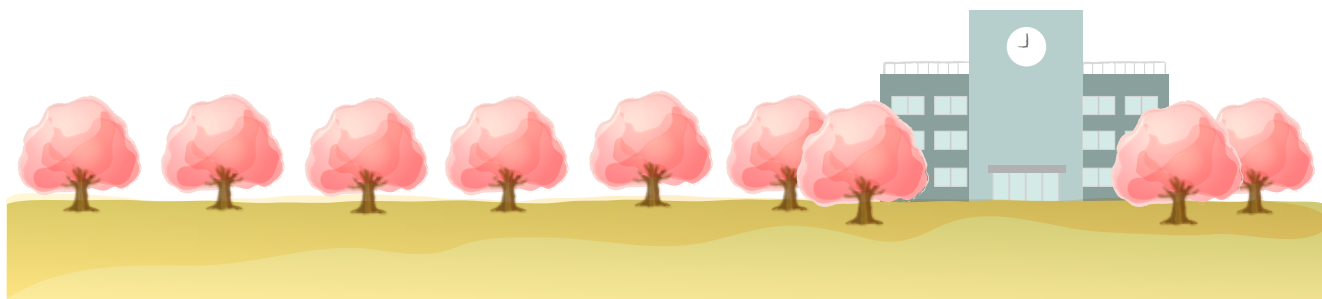
もう一つ、珍しく(っ)国語の先生らしいことを書きます。それは、「本をたくさん読んでください」ということです。書籍というのは、著者が自分の思想や研究の成果や創作した物語を文字にしたものです。皆さんは本を読むことで、そうして練られた筆者の考えに触れることができます。もう少し大げさに言うならば、すでに亡くなってしまった故人の考えに触れることができます、故人と疑似的に会話することができる、ということなのです。自分と違った考えに触れるというのは、人生を豊かにします。とはいえ、あまり肩ひじ張らずに、自分が楽しく読めるものならなんでもいいと思います。たとえばライトノベル、現代小説、エッセイなどでも、

読むことで何かしら得るものは必ずあります。ぜひ、一冊でも多く本を読んでください。

保護者の皆様、これまで学校の指導にご協力いただきありがとうございます。皆様のご協力のおかげで生徒たちは無事卒業を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。高校卒業となる74期生の保護者の皆さまの感動は一人であると拝察いたします。お子さまたちはそれぞれの進路に進んでいきますが、ぜひ温かく見守り、時には支えてあげてください。今更にありがとうございます。またいつか、卒業生たちの元気な姿を見られることを楽しみにしています。

大矢征礼

74期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。1年という短い間でしたが、担任として皆さんと楽しく過ごすことができました。卒業して社会に出ていくにあたり、きっと不安に思っている人が多いのではないのでしょうか。確かにしんどいことや辛いこともこれからたくさんあると思います。しかし、それと同じぐらいに楽しいことや感動することたくさんあるはずです。大人になること、未来に対して後ろ向きにならないで、前向きにこれからの人生を楽しんでください。また会いましょう。



行事だより 秋季発表大会 生活体験発表

教諭 岸原知也

令和5年10月15日に行われた、「令和5年度大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会（生活体験発表の部）」に本校定時制の課程4年生の東山央雅さんが出場し、「奨励賞」を受賞しました。

私自身、生活体験発表の指導や引率は初めてでしたので、勝手がわからないまま、発表準備がスタートしました。

学年で発表者の立候補を募ったところ、東山さんが立候補してくれました。まず本人の思うままに原稿を書かせてみました。内容は、1年生から4年生までの思い出をつづるものでした。コロナ対策でさまざまな制限があった1年生、文化祭が開催できず、「作品発表会」としてクラス制作を行った2年生、修学旅行で沖縄へ行った3年生、就職に向け、最後の1年を有意義に過ごした4年生、と、読みながら私自身「この4年間いろいろなことがあったな」と思い出しながら、東山さんと一緒に原稿作成を進めていきました。

私の方で一通り添削した後は管理職の先生方のご指導も受けつつ、原稿をさらに修正していただきました。そうして、どうにか原稿提出の締め切りには間に合い、あとは本人と発表の練習をするだけという段階になりました。

本校の視聴覚室で先生方にも発表を見ていただき、聴衆に届くスピーチの仕方、声の大きさや話す速さなどいろいろと検討しながら、遅くまで練習しました。東山さんは、緊張のためか話すスピードが速くなってしまいがちなので、教員からは「遅く話す意識で話してみよう」と助言をしました。

そして迎えた本番。今年度は大阪キリスト教短期大学にて行われました。東山さんは最後から2番めの発表者でしたので、ほかの学校の発表を聞きながら出番を待ちました。どの学校の生徒も素晴らしい発表でした。自分の境遇、夢をあきらめざるを得なかった過去、それを乗り越えて迎えた現在の心境、外国にルーツがあり異国の地で頑

張っている現状、苦しい状況から家族にきつく当たってしまった経験：どの生徒さんも本人にしか語れない素直な心情を発表していて、各学校の本気度が感じられました。音量や聞き取りやすさ、間の取り方など、相当練習したのだなと感じさせる発表ばかりで圧倒されました。

やがて東山くんの出番が来ました。練習の時よりも聞き取りやすく、音量も出ており、話すスピードも落ち着いていたので、良い発表だったと思います。今回は奨励賞に終わりましたが、東山君にとってはいい経験になったのではないかと思います。

原稿作成や発表方法についてご指導してくださった先生方、そして何より、部活動で忙しい中最後まで努力し、素晴らしい発表の場に連れて行ってくれた東山さん、本当にありがとうございます。



クラブだより

陸上部

顧問 岩田尚道

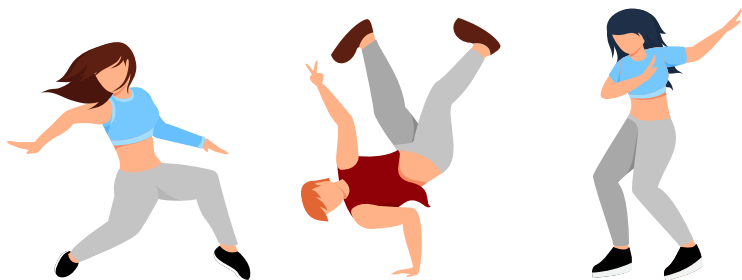
東京の駒沢オリンピック公園で行われる全国高等学校定時制通信制体育大会第58回陸上競技大会に、男子砲丸投げ・男子円盤投げ・男子走り高跳びに、数年ぶりに大阪代表として出場することができました。また秋に行われる第73回大阪高等学校定時制通信制課程総合体育大会では男女ともに総合優勝し、また近畿大会では女子が総合2位となりました。全部員がそれぞれの種目で健闘し活躍することができました。



ダンス部

顧問 西原萌

ダンス部の主な披露の場は、文化祭と秋季発表大会です。秋季発表大会芸能の部では、本格的な照明や音響の中で踊ることが出来ます。今年度は、美しいネパール民族ダンスと息のそろったK-POPユニットのパフォーマンスを披露し、府議会議長賞と教育振興会賞を受賞しました。ダンスに興味のある人は、ぜひ一緒に踊りましょう！



バレーボール部

顧問 大矢征礼

今年度バレーボール部は3つの大会に出場しました。9月に行われた大阪高等学校総合体育大会定時制・通信制課程(近畿大会予選)には男子3校が出場し、1勝1敗で第2位の成績をおさめ近畿大会に進むことができました。11月に兵庫県で実施された近畿大会では1回戦敗退となってしまいましたが、大会に向けてテスト前や土日なども熱心に練習したことで、チーム全体の技術面・精神面の向上が見られました。また、12月に開催された大阪府実業高等学校定時制総合体育大会(実定総体・男女混合)では全3校が出場した中、他の2校を下して優勝することができました。



また、大会を通じて親睦を深



めた中央高校とは今年度2回の練習試合を行うことができました。今後ともこのような他校とのつながりを大事にしていきたいと思っています。

来年度も日々練習に励み、多くの大会に出場して今年度以上のいい成績を残していきたいです。

卓球部

顧問 岸原知也

今年度は高体連の春季大会、秋季大会、実定総体に出場しました。主な戦績としましては、実定総体男子準優勝、女子優勝と準優勝でした。

現在は3、4年生中心で活動していますが、入学以来部を引っ張ってくれていた4年生が卒業、引退してしまいましたが、在校生ともども来年度も精力的に活動していきたいと思っています。

空手道部

顧問 根岩直希

今年度の空手道部は、3年生が中心となって活動しました。個性豊かな部員たちが、それぞれの持ち味を活かしながら楽しく活動できていたと思います。空手の技術だけにこだわらず、テコンドーやキックボクシング等の格闘技の技術も練習し、部員のレベルは非常に向上しました。外部の試合等に出場する機会はありませんでしたが、部内で模擬大会(夜桜杯)を実施し、文化祭では作成した動画の発表と板割りを行う等、精力的に活動することができました。空手と聞くと、「怖い」というイメージをもつ人もいるかもしれませんが、夜桜の空手道部は初心者も大歓迎です。興味がある人は、ぜひ一緒に活動しましょう！



サッカー部

教諭 神前敬太

今年度は11月に行われた実業高校総体に出場しました。

予選を2勝1敗という成績で2位通過し、3位決定戦に臨みましたが惜敗し、4位という結果でした。しかし、大会に向けて他校と合同練習を行ったり、他会場で練習や試合を行うことでとても良い経験になったのではないかと思います。

現在の部員は1年生8名、4年生1名です。

チームを牽引してくれた4年生が卒業してさみしくなりますが、これからも元気に活動していければと思います。

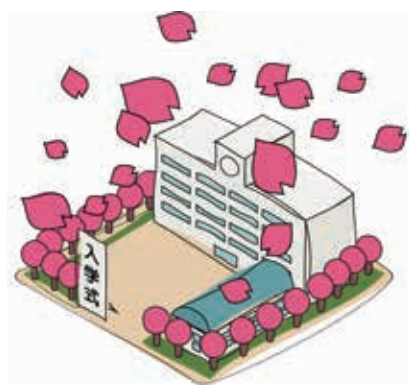


令和6年度 教職員人事異動(敬称略)

転入	国語科	WEB版非公開
	数学科	
	保健体育科	
	保健体育科	
	英語科	
	養護助教諭	
転出	保健体育科	
	英語科	

74期卒業生 進路実績(内75期生1名含む)

卒業生	26名
就職	14名
進学	9名(大学3名、短大1名、専門学校5名)
アルバイト	2名
就職準備	1名



尚和会通信

令和5年度総会報告と 令和6年度総会案内

令和5年度の総会は6月18日にホテル・アイボリーで開催されました。総会出席者は61名、懇親会は71名の出席で開催しました。アトラクションは全日制25〜30期のフォークソング研究会（現・軽音楽部）のOBによるミニコンサートで楽しませていただきました。

今年度は6月16日12時よりホテル・アイボリーにて総会および懇親会を行う予定としております。アトラクションは、久しぶりに現役生に行っていたいただきます。吹奏楽部の演奏をお楽しみください。

皆様お誘いあわせの上、ご参加頂きますよう、お願いいたします。



令和6年 新年理事会のご報告

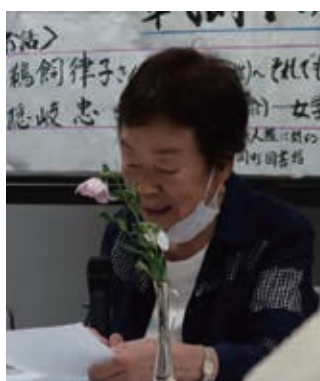
尚和会会長 後藤保二

令和6年1月14日(日)、ホテルアイボリーで恒例の新年会を開催しました。役員と学校長を含め35名の参加がありました。新年会に先立って理事会・評議員会を行い、田中渡指名委員長さんから新役員の指名があり承認されました。その後田中渡さんの乾杯の御発声で新年会が始まり、歓談しながらお食事を頂きました。宴もたけなわの頃、これも恒例のビンゴ大会を味元士さんの軽妙な司会進行で楽しみました。来年令和7年の新年会は1月12日(日)に開催(会場は未定)する予定です。



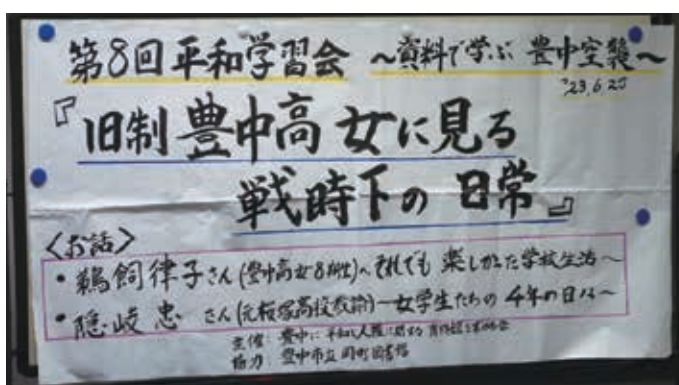
それでも楽しかった 学校生活

さる6月25日、岡町図書館集會室で、豊中に平和と人権に関する資料館を求める会さん主催の「第8回平和学習会 資料で



学ぶ豊中空襲」が開催され、本校高女8期の鵜飼律子さんが「それでも楽しかった学校生活」と題し、お話をしてくれました。

鵜飼さんは昭和19年入学、2年次には同級生の多くは工場に動員されたが、鵜飼さんは学校に残ったそうです。授業はなく、恩露園、恵風苑の手入れや田植え等農業に従事したそうです。今のような遠足や修学旅行、部活動などはなかったで、その頃の農作業が一番の思い出なのですが、苦しい中、学校生活は



楽しかったとのことでした。昭和20年に終戦になり、学制変更によって学制を選べたので、女学校を5年で卒業にして、昭和24年3月に卒業したそうです。

また、旧職員の隠岐先生は戦時中の学校のことを調べておられ、高女生でも4年で卒業になった方々のことや、学校内にあった神社のことや、当時の教育方針や、体育などを紹介していただきました。

桜塚高校にコンビニが オープンしました。

食堂業者が撤退したことにより、9月4日、旧食堂にコンビニがオープンしました。

桜塚高校自治会会長の生徒も参加し、周囲に見守られながらテープカットが行われました。

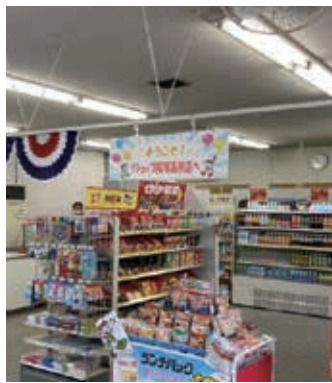


食堂の3分の1程が販売エリア。机や椅子は以前そのまま残りのスペースがイートインスペースとなっています。カップラーメンが食べられるようにポットやレンジが用意されています。

コンビニなので、パンや弁当、お菓子のほか、文具品なども置いています。

コンビニオープンに先立ち、生徒たちには混雑緩和のために休憩時間を学年毎で区切るなどの工夫をしました。

1月からは電子決算のシステムを尚和会で寄付したので、素早く決済ができるようになりました。



文化祭に出展しました

9月10日(日)桜塚高校文化祭で「桜塚高校の歴史」と題し出展しました。

これは田尻校長が、「桜塚高校の生徒に学校の歴史を知ってほしい」との希望により実現したものです。

1つの教室をお借りし、旧制服、年表、野曽原先生が撮影されたパネルを展示しました。また、学校に残る写真や卒業アルバムからスライドを作成し、流しました。

旧職員の隠岐先生からも旧尚和会館の資料や、1970年頃の高校近辺の住宅地図をご提供いただきました。

当日は午前だけの出展ではありませんでしたが、卒業生だけでなく、現役生も見に来ていただき学校の歴史にふれてもらいました。本年度も文化祭に出展します。



す。日時は学校のHPに掲載されると思います。もし、資料をお持ちの方は、広報担当の桑田までご連絡いただければと思います。



卒業生の酒蔵を訪問しました

全日制二十三期 後藤保二

3月24日(日)に全日制31期の山名純吾さんが経営されている

山名酒造さんの酒蔵を訪ねてきました。山名酒造さんは兵庫県丹波市市島町にあり、創業はなんと一七一六年(享保元年)の歴史ある酒蔵さんです。旧職員で保健体育を教えておられた仲明世先生からのお誘いで、同じく旧職員で物理を教えておられた和田哲雄先生も一緒に訪ねました。



酒蔵では新酒の仕込みをしているところを山名純吾さんのご案内で見学させて頂きました。蔵の中はお酒の良い香りがして、発酵途中の酒樽の中も見せて頂きました。その後蔵に隣接している直売所でお酒の試飲がありました。残念なことには私は自動車で来ていたので我慢して、美味しいお酒を二本お土産に買って帰りました。

山名酒造さんへのアクセスは、JR利用なら福知山線市島駅下車、徒歩

約10分。自動車なら舞鶴若狭自動車道「春日IC」より約10分です。興味を持たれた方は是非一度訪問されてはいかがでしょうか。ホームページもありますので詳しいことを知りたい方は「山名酒造」で検索してみてください。



会員の皆さまから

卒業60周年同窓会を終えて

定時制13期生 吉田 信子

新緑の萌えいつる四月六日、私達13期生は箕面音羽山荘に集い、ほとんどの人が傘寿を迎えての同窓会を行いました。

皆さんこれまで培ってきた人生を大切にされてきた証としてみんないい顔でお会い出来たことを大変うれしく思いました。

遠路、高知県からの出席の人もあり美味しい懐石料理を戴き乍らにぎやかに盛り上がってうれしひとときを過ごしました。

年令を重ねてお互いに体調を気遣いながらもお元気に過ごされている姿に感謝しています。

箕面の川のせせらぎや爽やかな緑のすみじが目に映えて心地よい一日を満喫しました。来年も又、元気で再会できることを楽しみにしています。

第4回全日制38期生

学年同期会報告

全日制38期生 同期会実行委員会

委員長 基山 和徳

2023年5月6日、十三のプラザオーサカにて4回目の学年同期会を行いました。本来なら2020年5月に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症の影響で4度の延期を経て満を持しての開催でした。同期36名、先生3名の合計39名で開催いたしました。コロナでの延期もあったのか前回に比べ半分以下の出席者での開催でしたがとても楽しい時間を共有することができました。私たちの高校3年生の出来事といえば阪神タイガースがバース、掛布、岡田のバックスクリーン3連発などで優勝したこと。こういう時代が分かり易いでしょう。

2011年に初めての学年同期会を行い、翌年2012年に続けて2回目を行いました。その年はロンドンオリンピックが

開催された年でこれからはオリンピックの年毎に学年同期会を行おうということになり、リオオリンピックの2016年に第3回を開催いたしました。7年振りの同期会は参加人数こそ少なかったですがとても賑やかになりました。卒業アルバムと本人を見比べながら「全然、別人になってる!」「あんまりかわらへんね」と各所で感嘆とため息?が起こっていました。卒業37年という歳月は長くもありますがその長さも一瞬に飛び越えタイムスリップしたように桜塚での思い出が次から次へと湧き上がってきます。それは桜の花びら舞い落ちるように際限がありません。3時間という時間はあっという間に過ぎてしまいました。その後2次会にもほとんどの方にご参加いただき友との宴は延々と続きます。そして4年後、還暦での再会を誓い十三の夜を後にいたしました。

最後になりましたが協力金をご提供いただいた尚和会の皆様、宴に華を添えていただいた先生方、そしてかけがえのない思い出をたくさん共有している同級生たち全てに感謝いたします。また4年後皆様にお会いできること心より楽しみにしています。

ます。



定時制18期 同窓会開催報告

世話人代表 中島 健二

令和5年6月24日定時制18期(昭和43年卒)同窓会を岡町商店街「うを浅」で開催しました。

コロナ禍にあって「6年前に箕面山荘風の杜で開催」以降久

し振りの開催となりましたが、この間3名が、ご逝去されました。冒頭にご冥福を祈り全員で黙祷を捧げ、開宴となり食事をしながら会話がはずみ欠席者のメッセージや友人・家族・孫の話題や病氣・年金等々話が尽きなく、あっという間に予定時間が来てしまいました。

次回の開催をどうしようかとの声がありました。が今回の出席者全員が75歳以上で5年後には全員80歳を越えるため次回の開催は未定とし記念写真を撮ってお開きとした。

解散後に懐かしい校舎を訪ねた方や話し足りないため喫茶店に駆け込む方もあったようです。が楽しい一日となりました。

高校28期・入学50周年記念 第8回同期会

同期会幹事 大江さやか

日時…令和5年9月23日12時
会場…レストランテクロノス
参加者…111名

コロナによる2年の延期を経て第8回の同期会を開催すべく春にまず30数名で発起人会を立ち上げ3回の打ち合わせを行い次の様な企画で盛り上げまし

た。当時の一学年～三学年のクラス分けでのテーブル移動を挟んで

【一部】桜塚高校伝説「桜塚10不思議の発表」は高島守君・塚原富男君の司会で旧校舎に想いを馳せながら大笑い大盛り上がり
【二部】私こんなんやってます「趣味に没頭してる達人の紹介」はコンサート追っかけ活動、旅行趣味、カヌー趣味、絵画活動で二科展に入選した強者も出て来て喝采

【三部】中住哲也君が率いて歌唱力抜群の人達での『歌と演奏のステージ』はフォー研メンバーによる「翼を下さい」の熱唱、木田裕史君の「世界の約束（倍賞千恵子）」の独唱、金ヶ江宏介君の「マイ・ウェイ」の独唱。という構成でのイベントを楽しみながら延々と歓談。

展示コーナーには仲塚（北内）孝子さんの力作「桜塚制服人形」や当時のクラス集合写真を大きく掲出、クラス分けテーブルにもクラス写真を置くなど様々な工夫を凝らしました。

参加者たちは「よくこんな写真を集めたな」と感動!!

最後は中住哲也君のギター伴奏で卒業式に歌った「遠い世界に」を全員で大合唱。

3時間半はあっという間に過ぎ集合写真を撮影し二次会へ流れ散会となりました。

次回は卒業50周年記念同期会を2026年に開催予定です!!



高校21期同窓会報告書

幹事 多田 信一

10月とは思えない程に日差しの強い日が続いていた10月2日（月）にホテルアイボリーオーキッドホールにて6年ぶりに開催されました。

出席者は38名（当日キャンセル1名）で前回開催の58名に比べていささか寂しい感じがしましたが、それでも愛知県1名 千葉県1名 長野県1名の3名の方が遠方にもかかわらず集まってくださったり、女子テニス部が同窓会を兼ねて参加していただいたりと何とか開催ま



でこぎ着けられたことを参加者の方々や名簿の開示をしてくださった尚和会などの皆様に感謝申し上げます。

開催前から受付前に設置された控えのテーブルで、卒業アルバムから写した写真を貼った名札を確認しながら「ああ久しぶり、元気やった？」から始まり、あっという間に近況報告や昔話や病氣自慢等で大盛り上がりとなり始める中、定刻となり皆さん会場に入場し開会となりました。まず尚和会後藤会長の祝辞から始まり、乾杯を合図に食事とお酒の歓談タイムへと移っていききました。

宴もたけなわとなるころに各テーブルへマイクが廻り各々の近況を披露し楽しい時間も過ぎて行き、最後に記念撮影をし閉会となりました。

次回開催は2年後を予定していますが、それまでの間にコロナで中断していた池田市五月山さくらまつりの花見の会を来年2024年3月31日（日）に再会したいと思っています。当日13:00～15:00頃までに五月山公園売店まで来ていただいて多田の携帯電話（090-3863-3364）にTELして下さればすぐにお迎えに向かいます。

同窓会の進捗状況や近況報告等が交換できます。お待ちしておりますりますので是非ご参加ください。

尚 末筆になりましたが尚和会より助成金をいただき誠にありがとうございました。



高24期同窓会報告

代表幹事 森田(旧姓氏家)敏子

令和5年11月12日、豊中のホテルアイボリーにて「卒業50周年記念・古希を祝う会」として同窓会を開催しました。

もともと昨年「卒業50周年記念」として開催する予定をしていましたが、コロナ禍の影響で1年延期となり、はからずも「古希を祝う会」を併せて行うことになりました。

男性47名女性48名、計95名の出席で、受付の時から顔見知りを見つけてはあちらこちらでにぎやかに話の花が咲いていました。

会は、司会の開会挨拶に始まり、事務局から会計等の報告、物故者黙祷、代表幹事挨拶、乾杯と順次進み、歓談中に「尚和会」会長後藤様からの書面でのご祝辞の披露、関東支部

長近本様からのご挨拶を頂きました。

この後、1年から3年までに各学年で在籍した組別、部活動別の写真撮影になり、自分が何組だったかわからずウロウロす



る人も出て、大いに盛り上がり、とても楽しい撮影会になりました。

最後は校歌斉唱と全員での記念写真撮影でしめくくり、お開きとなりました。

2次会は、近くの喫茶店を貸し切りでしたが、30名くらいしか入らない所に、40から50名ほどの人が来て、1つの椅子に2人で座ったり、立ったままの人

も。みんな、いつまでも話がつきず、名残惜しい様子でした。

高24期公式の同窓会は今回を最後と決めていたのですが、出席者の方々から次回も是非開催して欲しいとのお声があり、今後どうするかまた幹事で話し合うことになりました。

最後になりましたが、今回の同窓会開催にあたり、ご尽力頂いた方々にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

全日制27期生同期会報告

全日制27期幹事一同

コロナ禍で延期となっていた27期同期会を、2024年2月24日(土)午後1時から大阪市淀川区のホテルプラザオーサカにて開催しました。佐々木利昌先

生をお迎えし、卒業後49年が経過した同期会となり、74名の参加がありました。当日は、晴天に恵まれ遠方からの出席者も多



く、予定者全員が無事集まりました。

小城庄平君が司会進行を担当し、代表幹事の高森豊文君の乾杯の発声で歓談がスタートしました。歓談が進む中、床田裕子さんの日本舞踊も披露され会場が盛り上がりました。また、幹事の紹介の後、佐々木先生からお言葉をいただきました。

佐々木先生からのお言葉の中で、「健康診断の血液検査で全く異常が無く、かかりつけ医から100歳に挑戦するよう勧められている」と話があり、また、現在も歴史のセミナーなどをされ、多くの人の前で話をしてもらえるとのこと。その若々しさバイタリティーに今回の出席者の中で一番若いのではないかと驚きました。

高校卒業後、初めて同期会に参加した人もおり、歓談が進むにつれてそれぞれ席を移動し、会場のあちらこちらで懐かしい話に花が咲いて時間はあっという間に過ぎ、次回の同期会での再会を誓い、2次会、3次会へと続きました。

最後に、今回の開催に対し、尚和会からの助成金を有効に利用させていただきました。心より感謝申し上げます。

高14期生同期会の報告

14期同期会幹事一同

2020年1月喜寿記念同期会の3月開催に向けて参加者も54名と決まっていたところ、コロナ感染拡大危機がマスコミで騒がれたしたので急遽断念、いったん延期することにしました。

1年ぐらいで再開出来るかな、と楽観的に考えていたが実施できたのはなんと3年7か月



後の秋になってしまいました。

開催年月日…2023年10月7日(土)12時より

開催場所…箕面市みのお山荘風の杜1階大広間「もみじの間」

参加者数…51名

事前の幹事会では傘寿を迎える高齢の仲間達をお世話するわけですから、前もって起こりうる心配事を想定して備えておくという話し合いました。

参加者の中でも特に配慮の必要な仲間がいました。

彼は20年前に脳梗塞を思い、今も後遺症の機能障害と付き合っている人で「もうこれが同期生と会える最後の機会だろう、だからどうしても参加したい、と主人が強く願っている。で何としても参加させてあげたい！そして私も付き添って行きます」という奥様のお言葉を聞いた私達は心を打たれました。

そこで幹事一同万全の状態を迎え入れようと決意し、無事予定通り実行出来ま

した。

また同じクラスで仲の良かった友達も広島から参加して補助してくれました。

宴会は総合同会役田中一禎幹事の進行アナウンスで幕を開け、渡邊憲一代表幹事の挨拶及び乾杯の音頭でスタートしました。

会席料理を味わいながらのおしゃれりも賑やかで活気に溢れていました。

なお尚和会後藤会長から預かってきた「祝辞」を代表幹事が皆さんに披露し、尚和会への協力金、会報代振込の支援要請もありました。

最後は恒例により「桜塚高校校歌」を3番まで合唱して幕を下ろし、絆の強い14期同期生達の久々の再会を愉しんだ一日が終わりました。

ー以上ー

全日制17期生同期会報告

高校17期 喜寿記念同窓会

稗田和子(旧姓小島)

令和6年の3年生は77期生！60年前に高校3年生だった私達17期生は6回目の同期会を令和6年3月17日ホテルアイボリーで開催。牧先生と71名が集いま

した。60年前、誰が喜寿記念同窓会なるものを想像したでしょう。東京からの参加を楽しみにして出席ハガキを出しながら一週間前に急逝した同窓生への思いも込めて、亡くなられた方達に黙祷を捧げました。

参加できたことを心から感謝しつつ7年振りの同窓会をスタート。最初に、参加の皆さんにはテーブル毎に立っていただき、お一人ずつのお名前を司会者からご紹介しました。卒業以来初めて出会う人もおられたようで「アンタ誰？」状態でしたが、高校時代、同じ年月を共有したということが、アツという間に同時にタイムスリップさせてくれるのが「同窓会」と改めて実感。会話が弾みま



を惜しみながら閉会しました。尚和会より会長の後藤保二様のメッセージと賛助金をいただきましたことに厚くお礼を申し上げます。

桜塚定21期 第3回同窓会 報告

第3回同窓会実行委員会

(百成、深井、吉田、小平、堀)

第3回同窓会への参加、お疲れ様でした。前日までの雨が上がり、久しぶりの晴天に恵まれた3月27日(水)、「かごの屋服部店」で第3回定21期同窓会を開き、楽しく時間を過ごすことができました。

遠方からも、又、忙しい中で時間を割いてくれた方も定刻12時半の開会に17名そろって集まることができました。

黙禱(大舟君・中嶋君へ)、乾杯の音頭(藤沢君)、会食と進み、近況報告では、自身の病気や手術、家族の介護や親・伴侶の逝去等、厳しい現実や今だ現役で頑張っている方など様々な生き様が語られました。

合間合間の賑やかな会話で時間はあっという間に過ぎ、最後に同窓会の解散と残金の処理についての提案で締めくくり、記念写真で終わりました。

桜塚定21期 第3回同窓会 会計報告(開催日 2024/3/27)

収入の部

項目	備考	金額
繰越金	第2回同窓会からの繰越金	25,318
同期会開催支援(金)	尚和会の助成金	50,000
第3回同窓会会費	4,000円×17名	68,000
合計金額		143,318

支出の部

日付	項目	備考	金額	残金
2019年12月	往復ハガキ代	第3回に向けアンケート調のハガキ発送 126円×40枚	5,040	138,278
2024年2月	往復ハガキ代	第3回同窓会出席案内状ハガキ発送 126円×42枚	5,292	132,986
2024年3月	食事代 かごの屋	6,980円×17名 飲み放題付き	118,660	14,326
2024年4月	写真・他・発送	写真、封筒、切手、インク代	5,869	8,457
	最終連絡ハガキ代(予定)	最終連絡ハガキ発送@63×39通	2,457	6,000
	合計金額			6,000

2024年4月3日

残金 6,000円は繰り越します。

上記の通り報告いたします。

会計 百成栄次

代表幹事 堀 健次

実行委員 深井義則 吉田謙一 百成栄次 小平久美子

※尚、最終通信後の残金は震災被災地義援金として吹田市役所を通じて寄付します。

尚、荻田さんからハワイのフラダンスを共にしている友人からのプレゼントとして、素敵な生け花のレイをお土産にいただきました。ありがとうございます。

桜塚定21期の4年間で共に過ごした仲間として、末永く逞しく元気に長生きすることを互いに誓ってお別れしましょう。またどこかでお会いする時まで、元気でさようなら。



全日制34期同期会報告

全日制34期 浅井良昭

第34期生還暦同窓会「巨大幹事集団20数名による一年以上にわたる計画構想の上実施されました還暦記念の同窓会。2023年10月8日、ホテル阪急インターナショナルにおいて開催されました。当初の見込みを上回る約150名が参加。当時お世話になった牧先生、中井先生、堀川先生、小田先生にもご臨席いただき、同期のプロ歌手・チャーリー・ニースオのミニコンサートをはさみ、あっという間の時間を過ごしました。



お便りから



令和五年五月から令和六年二月
までにお送り頂いたものの中
から掲載しています。
※編集の都合により、内容を一部割愛
している場合があります。ご了承ください。

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

令和5年に同窓会へ
連絡をいただいた
物故者芳名

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

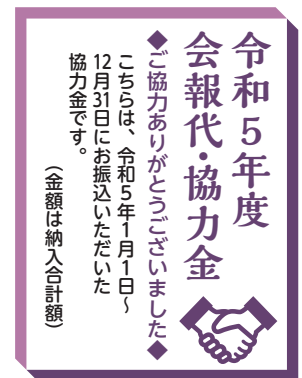
WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開



WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

財務からのお願い

尚和会会報代納入のお願い

尚和会会報は、逼迫した財政状況をなんとかしようと平成12年度から有料制になりました。
会報代1,000円の納入よろしくお願いいたします(ただし卒業後5年間と、5年ごとは、未納入でも会報発送いたします。)

尚和会協力金納入のお願い

会員の皆様には、平素から格別のご理解と多大の御支援をいただき、ありがたく御礼申し上げます。協力金は、尚和会活動と母校援助協力金等のために大切にに使わせていただいております。

皆様のご理解とご支援なくして、事業を遂行することは、不可能でございます。なお一層のご協力をお願いいたします。**尚和会協力金**の納入よろしくお願いいたします。



お知らせ

令和3年度より**コンビニ**で払い込み(定額方式)できるようになりましたが、令和4年度から更にスマートフォンを使った**バーコード決済**(定額方式)での払い込みができるようになっています。

簡単！便利！スマホ(バーコード決済)にて会報代・協力金が払い込めます



令和3年より従来のゆうちょ銀行による会報代・協力金払い込みに加えて、コンビニでの払い込み(定額方式)もできます。

令和4年からは更にスマートフォンを使ったバーコード決済(定額方式)にて払い込みができるようになっています。

ご自宅などでお手軽に会報代・協力金の払い込みができます。是非、ご利用ください。

使用可能なサービスは同封の振込用紙の裏面に記載しています。

令和6年度同期会開催助成金のお知らせ

尚和会では、同期会開催助成金制度を設けています。

令和5年度まで新型コロナウイルス感染症による行動制限を考慮して、対象期間の延長対応を行って参りました。令和5年度より行動制限はなくなりましたので、対象期間の延長対応は行いません。

<助成金額・助成対象>

1. 助成金額：5万円
2. 開催対象：学年全体の同期会であること
3. 対象期：以下のいずれかに該当する場合。
 - ・卒業後初めて開催される同期会(過去に助成金を受けていない)。
 - ・卒業後5年毎にあたる期。令和6年度は卒業年(西暦)の4桁目が4・9の期が対象。(例：2004年・2009年卒業期)

令和6年度 同期会開催助成金対象卒業期

高 女	3・8
併 中	2
全日制	1・6・11・16・21・26・31・36・41・46・51・56・61・66・71
定時制	4・9・14・19・24・29・34・39・44・49・54(4)・59(9)・64(14)・69(19) ※()内は通信併用制で同一期とみなします。

<お問い合わせ・お申し込み>

尚和会総務担当：sakurazuka@sakura-showakai.net

同期会開催予告

全日制23期 同期会

【日時】2024年10月6日(日)
12時～14時(受付11時30分～)
【会場】新大阪江坂東急REIホテル
吹田市豊津町9-6 TEL:06-6338-0109
大阪メトロ御堂筋線「江坂」駅9番出口すぐ
【代表幹事】後藤 保二
【お問い合わせ】
詳細は追ってハガキで御案内いたします
お問い合わせは以下にメールをお送りください
gotoyasuji@gmail.com

全日制26期(昭和49年3月卒業) 同期会のご案内

【日時】2025年4月20日(日)13:00～
【会場】新大阪江坂東急REIホテル
吹田市豊津町9-6 TEL:06-6338-0109
大阪メトロ御堂筋線「江坂」駅9番出口すぐ
【代表幹事】北 正和
【お問い合わせ】
詳細は追ってハガキで御案内いたします
お問い合わせは以下にメールをお送りください
sakurazuka@sakura-showakai.net

全日制35期(昭和58年3月卒業) 同期会のご案内

【日時】2024年11月3日(日)13:00～
【会場】ホテルアイボリー
【代表幹事】桑田 誠
【お問い合わせ】
詳細は追ってハガキで御案内いたします
お問い合わせは以下にメールをお送りください
sakurazuka@sakura-showakai.net

桜塚高校全日制46期生 2024同窓会のご案内

【日時】2024年9月21日(土)
18時～20時30分(受付17時30分～)
【場所】[fes]
(大阪市北区芝田1-8-1 D.D HOUSE 2F)
<https://r.gnavi.co.jp/k185253/>
【会費】5,000円
【お問い合わせ】榎本まで連絡ください。
携帯:09047954421
メール:taka.eno@gmail.com

尚和会会員数(単位・人)

	高等女学校 1期～8期	併設中学 1期～2期	高校全日制 1期～75期	高校定時制 1期～73期	高校定通併修 1期～20期	合 計
会 員 数	2,054	229	32,401	4,727	164	39,575
物 故 者	760	29	1,612	196	0	2,597
住所不明者	560	84	11,167	2,889	79	14,779
住所判明者	734	116	19,622	1,642	85	22,199
判 明 率	72.7%	63.3%	65.5%	38.9%	51.8%	62.7%

(令和6年3月31日 現在)



会報配布場所

6月中旬より下記店舗様で会報を無料配布いたします。(卒業生である旨の簡単な確認をさせていただきます。)



銘酒蔵 昌佳 (全日制 33期 虎口昌己さん) 大阪府吹田市市広芝町9-31
大阪メトロ江坂駅7番出口徒歩3分 TEL:06-6190-1377 営業時間:18:00～23:30 定休日:日祝



ビストロ4-キャトル(全日制 36期 山本克喜さん) 大阪市中央区本町4-6-25 エスクレア御堂筋本町1F
大阪メトロ本町駅2番出口徒歩2分 TEL:06-4708-4195 営業時間:11:30～15:00、17:30～24:00 定休日:日

ご協力店舗様の営業に支障なきようご配慮をお願いします。★☆☆ご協力いただける店舗様を募集しております ☆☆☆

尚和会 令和5年度 決算報告書 及び 6年度予算

〔収支決算〕 (自：令和5年1月1日 至：令和5年12月31日)

(単位：円)

	科目	予算	決算	差引過不足	備考	次期予算
収入の部	入会金	1,496,000	1,496,000	0	令和5年3月卒業374名 (全日347人 定時27人)	2,295,000
	会報代	1,250,000	1,321,000	71,000	1,321人	1,350,000
	尚和会協力金	2,750,000	2,682,019	▲ 67,981	1,049人	2,700,000
	広告収入	100,000	100,000	0	7件	100,000
	利息収入	500	133	▲ 367		200
	雑収入	0	22,418	22,418	寄付金(全日34期)	0
	計	5,596,500	5,621,570	25,070		6,445,200
支出の部	事務費	30,000	21,591	8,409	事務用品、ハガキ等印刷代	30,000
	備品・雑品	20,000	14,520	5,480	コピー機リース料等	20,000
	通信費	80,000	64,310	15,690	ハガキ、切手、郵送費等	100,000
	交通費	150,000	87,260	62,740		100,000
	会合費	200,000	165,042	34,958	理事会・評議員会及び各委員会合費	300,000
	会報発行費	1,950,000	1,881,315	68,685	28頁 9,500部印刷 7,627部郵送	1,960,000
	総会費	650,000	631,034	18,966	総会・懇親会(参加者61名)	700,000
	東京支部援助金	680,000	584,000	96,000	支部総会、懇親会(参加者46名)	400,000
	同期会開催助成金	700,000	450,000	250,000	全日14、21、24、27、28、33、34、38期 定18期	500,000
	慶弔費	10,000	0	10,000		10,000
	卒業生記念品代	230,000	228,000	2,000	卒業証書バインダー	230,000
	現役クラブ報奨金	100,000	0	100,000		100,000
	高校援助協力金	600,000	539,265	60,735	電気工事分担金、クリアファイル	700,000
	ホームページ作成費	50,000	47,520	2,480	レンタルサーバー費	390,000
	雑支出	400,000	225,208	174,792	振込手数料(郵便振替手数料132,628円 コンビニ振込手数料86,790円) 桜のおもてなし 未開催	900,000
	予備費	100,000	0	100,000		0
	計	5,950,000	4,939,065	1,010,935		6,440,000
1.	差引当期収支	▲ 353,500	682,505	1,036,005		5,200
2.	前期繰越金	1,850,523	1,850,523			533,028
3.	(1+2)合計	1,497,023	2,533,028			538,228
4.	尚和会積立金等繰入	0	2,000,000			0
5.	尚和会積立金等取崩	0	0			0
6.	次期繰越金	1,497,023	533,028			538,228

〔貸借対照表〕 (令和5年12月31日現在) (単位：円)

借方		貸方	
現金	289,349	尚和会積立金	8,000,000
普通預金	1,112,000	尚和会事業積立金	11,000,000
通常郵便貯金	351		
郵便振替口座	3,923,563		
定期預金	3,477,555		
定額郵便貯金	9,618,000		
未収入金	1,112,210	次期繰越金	533,028
合計	19,533,028	合計	19,533,028

以上、決算報告いたします。

令和 6年 2月12日

財務担当副会長(全日制16期) 氏名 不可三 隆夫 印

会 計 (全日制24期) 氏名 梅 田 純子 印

会 計 (定時制68期) 氏名 板 倉 莉南 印

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和6年2月12日

会計監査(全日制37期) 氏名 味元 士 印

会計監査(全日制57期) 氏名 吉田 綾 印

令和6・7年度評議員会及び 理事会予定日

評議員会予定

令和6年	第3回	9月1日(日) 場所未定
	第4回	11月24日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
令和7年	第1回	1月12日(日) ホテルアイボリー
	第2回	2月16日(日) 桜塚高校 尚和会会議室

理事会予定

令和6年	第3回	5月19日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
	第4回	9月1日(日) 場所未定
	第5回	11月24日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
令和7年	第1回	1月12日(日) 新年会 ホテルアイボリー
	第2回	2月16日(日) 桜塚高校 尚和会会議室

※各回開催案内を事前にお送りいたします。

尚和会役員(令和6・7年度)



副会長
【財務担当】
全日制29期
吉田 秀司



副会長
【行事担当】
全日制29期
旭 直子

会 長
全日制23期
後藤 保二



会 計
全日制27期
奥野 裕美



副会長
【総務担当】
全日制26期
初垣 健二



副会長
【広報担当】
全日制35期
桑田 誠



会計監査
全日制44期
島内 健



会計監査
全日制37期
味元 士

会 計
全日制29期
山本 純子

日本シャッター北大阪販売株式会社

TEL (06) 6 8 4 9 - 5 8 6 8

豊中市長興寺北1丁目5-21



秋山 八津代(高全15期)

各メーカー対応 —— 営業品目 ——

- 手動シャッター ●電動シャッター ●グリルシャッター
- オーバードア ●リモコン装置 ●防災設備
- 各種シャッター 設計・施行・修理・点検
- 24時間サービス



緑あふれる 市中の山居

HOTEL IVORY

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL: 06-6849-1111 FAX: 06-6849-7727
URL: <http://www.hotel-ivory.co.jp>

桜塚高校OB・OGの方は初回相談が無料!

TEL

072-736-9995

お問い合わせ時に「会報を見た」と
お伝えください

完全予約制 秘密厳守

相続

不動産
登記

遺言

会社
登記

箕面司法書士事務所
司法書士 柴田依久子(旧姓・竹中 47期)

〒562-0041 大阪府箕面市
桜4-17-27デュンケル・ブラウ201号室
FAX: 072-737-4018

阪急牧落駅
徒歩30秒



お気軽に
相談ください

編集後記

広報担当副会長

桑田 誠

本年も会員の皆様に広報をお届けすることができました。

コロナが5類に移行し、人々に元の暮らしが戻って来たようで、同期会の報告を多数いただきました。楽しそうなお会の写真も送られてきて、うれしく思います。

同期会開催の援助金のルールは元に戻りますが、皆様再び集まれる会を是非設けて楽しんでください。私事ではありますが、全日制35期は今年度還暦を迎えることになり、還暦同期会を開くことになりました。同期と集えることを楽しみにしています。

今回は桜塚高校での行事に多数参加させていただきました。まず、文化祭。「桜塚高校の歴史」と題し年表や野曾原先生が撮影された写真パネルなどを展示しました。今年度も同じような

展示を行いますので、尚和会の皆様もぜひお越しただき、当時は懐かしんでいただければと思います。

「さくらのおもてなし」を3月末に行いました。例年桜の開花が早くなってきたので、3月末の日程を考えましたが、中旬がことのほか寒く、3月21日には雪まで降ってきました。おかげで桜はほとんど咲かず、正門前を歩いていく方もちらほらでした。それでも今回は「さくらのおもてなし」と題しましたので、桜塚生がおもてなしをしてくれました。4月には暖かくなり、ちょうど入学式に正門前の枝垂れ桜や、駐車場の桜並木が満開になり新入生を迎えてくれました。

いつも原稿の発送が遅れて、東洋紙業様にはご迷惑をおかけしています。この場をお借りしてお詫言するともに、来年は早く原稿を出していきたいと思っております。

印刷＋販促 with コンサルティング

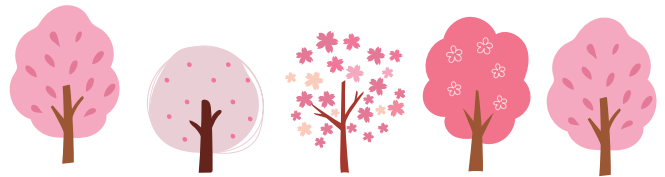
「ものづくり」にこだわりながら、常に最新の技術でお客様に幅広いソリューションをきめ細かく、迅速にご提供させていただきたいと考えております。

Think your Next.
TOYOSHIGYO
東洋紙業株式会社



〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18
TEL:06-6567-2111 FAX:06-6561-3003

<http://www.toyo-s.co.jp>



家族葬・ご法要



創業110有余年「信頼」と「実績」



葬祭式場

加納会館

株式会社 加納 取締役会長 上村 学 (全高17期)



【加納会館(本館)】

豊中市中桜塚2-12-2

【加納会館ファミリエ】

豊中市中桜塚5-15-3

【加納会館 東豊中】

豊中市東豊中町6-1-39

【ファミリエ法要会館】

豊中市中桜塚5-15-8

【加納会館 豊中本町】

豊中市本町9-1-5

【加納会館 今宮】

箕面市今宮3-2-13

【加納会館 鉢塚】

池田市鉢塚3-11-19

24時間365日受付 ☎ 0120-096-940

地域の皆様とともに・・・スクールライフを応援します

学生服・スクールウェア

中外

ちゅう がい

【長期・短期 販売スタッフ募集中！】

尚和会員(卒業生)のスタッフも多数動員しています
お問い合わせはEメール toyonaka@kk-chugai.jpまで

株式会社 中外 専務取締役 北之坊 誠人 (高全41期)

桜塚高等学校 指定制服取扱店

【取扱校・取扱品目】

大阪府立高等学校 指定制服
(桜塚・豊島・刀根山・豊中・箕面東 各高等学校)
※各府立高等学校の商品は全て豊中店でお取り扱いです
豊中市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
豊中市立小学校 推奨体操服・給食着・水泳着等
箕面市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)
箕面市立小学校 推奨体操服・給食着等(一部を除く)
大阪音楽大学付属音楽幼稚園 指定制服・体操服

学生服の中外

12～4月は一部の休日も臨時営業(詳しくはWebページをご覧ください)

中外 豊中店
阪急阿部 阪田神社前



10:00～18:00 (水・木休業)
TEL 06-6855-3782
〒561-0881 豊中市中桜塚1-7-3

中外 箕面店
箕面豊野 白鳥バス停前



11:00～18:00 (水・木休業)
TEL 072-722-1229
〒562-0012 箕面市白鳥1-1-24

尚和会東京支部 2023年度決算報告 2024年度予算

[決算報告] (自：2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：円)

科目		予算	決算	差引過不足	備考	2024年度予算
収入の部	懇親会会費	520,000	460,000	60,000	第12回総会を2023年5月20日 帝国ホテルに於いて開催	0
	協力金	200,000	379,568	▲ 179,568	164件 (総額414,000円-手数料34,432円)	0
	本部支援金 (A)	400,000	400,000	0		400,000
	本部支援金 (B)	280,000	184,000	96,000	46名×4,000円	0
	祝儀	0	0	0		0
	利息収入	0	13	▲ 13		0
	雑収入	0	0	0		0
	計	1,400,000	1,423,581	▲ 23,581		400,000
支出の部	事務費	200,000	165,916	34,084	総会書類印刷代、写真代、インク代	100,000
	通信費	200,000	135,740	64,260	総会開催案内郵送代、総会写真郵送代、事務書類郵送代	100,000
	交通費	100,000	6,426	93,574	会議打ち合わせ交通費	30,000
	会合費	100,000	6,558	93,442	役員会会合費	20,000
	総会費	1,900,000	699,074	▲ 1,200,926	総会会場費、アトラクション出演料	0
	慶弔費	0	0	0	なし	0
	雑支出	50,000	6,000	44,000	ゆうちょ誤振込分返済	50,000
	若手発掘事業、若手の会	50,000	0	50,000	2023年度未実施	100,000
	計	2,600,000	1,019,714	▲ 821,566		400,000
1	差引当期収支	▲ 1,200,000	403,867			0
2	前期繰越金	1,876,808	1,876,808	—		2,280,675
3	(1 + 2)合計	676,808	2,280,675	—		2,280,675
4	次期繰越金	676,808	2,280,675			2,280,675

借方		貸方	
現金	15,069	—	—
郵便振替口座	882,806	次期繰越金	2,280,675
普通預金	1,382,800	—	—
合計	2,280,675	合計	2,280,675

以上、決算報告いたします。

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

2023年(令和5年)12月31日

2023年(令和5年)12月31日

会計(高24期) 卯月 啓子 ㊞

会計監査(高24期) 大衡 一美 ㊞

尚和会

東京支部通信

支部長 ご挨拶

東京支部支部長を務めさせて頂いております、全日制二十四期近本和之でございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の状況も少し落ち着いて参りましたので、五年ぶりに東京支部総会を五月二十日帝国ホテル雅錦の間に於いて開催することができました。

当日は田尻肇校長ならびに後藤保二尚和会会長をお迎えし、総勢四十六名のご出席を頂きまして、大いに友好を深めることができました。またアトラクションとして篠笛の第一人者村山二

朗氏率いる和楽器バンドをお迎えし、見事な演奏を楽しむことができました。

総会開催にあたりましては、コロナ感染症の流行に伴い数度の延期も決断せざるを得ませんでした。総会の延期および開催におきましては、多くの方々の御協力を賜りました。本当にありがとうございました。

今後とも尚和会東京支部へのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

尚和会東京支部
支部長 近本和之

